

## 「七夕」に願いを込めて

7月は、稲の穂の含み月から「文月」とも言われます。だんだん暑さが厳しくなる時期でもあり、稲がぐんぐん生長していく季節でもあります。7月7日は「七夕」。夜空に美しい天の川が見られます。

児童玄関には、七夕の笹が立てられ、子どもたちが、思い思いの願い事を書いてつるしています。「画家になりたい」「消防士になれますように」「ドリブルがうまくなりますように」「ポリスになりたい」「字がきれいになりますように」…頑張りたいこと、なりたいこと、願いがたくさん。ふと見るとこんな短冊もありました。「かぞくのみんながけんこうですごせますように」家族の大切さ、家族への気遣いといった、思いやりがしっかり心に根付いている一枚の短冊に、ほのぼのしたものを感じさせられました。短冊の中で一番多くあった願い事が「コロナが早く終わりますように」「コロナにかかりませんように」でした。本当に全世界の人類の願い事だと思います。願い事がかないますように。

緊急事態宣言が解除された直後のオープンスクール、校舎内での授業参観では教室に保護者の皆様の入れるスペースもなく、3密を避ける手段として体育の授業参観で、運動会の表現運動の披露とさせていただきました。いかがだったでしょうか。天気にも恵まれ、子どもたちは久しぶりにご家族の方に活動している姿を見てもらえるということで、とても張り切っていた様子でした。5日の運動会の時よりも笑顔がより輝いていました。また、保護者の皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただいたようで、児童の日記や振り返りから伝え聞いております。ありがとうございました。

オープンスクールの後は、PTA主催の芸術鑑賞会がありました。テレマン室内オーケストラの皆さんによる金管五重奏を鑑賞しました。コロナ感染の対策のため、5・6年生だけの鑑賞会になりましたが、児童は真剣なまなざしで演奏を聴き、とても感動していた様子でした。やはり生の演奏は迫力があり感動できました。来年こそは、例年通り、全校生や保護者の皆さんを招いての鑑賞会になりますように。

以上の行事も含め、6月は、たくさんの行事や活動がありました。3年生の環境体験学習や市役所見学と森林公園への校外学習、ゲストティーチャーを招いての4年生の手話講座等々、工夫しながら学校行事も行われました。その中で、子どもたちが数々の輝きや思いやり、成長を見せてくれたことを、とてもうれしく思っています。

7月、さらに子どもたちが成長できるように、1学期のしめくくりをしっかりとしていきたいと思っております。保護者の皆様のさらなるご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



芸術鑑賞会



市役所見学